

* 計画の進め方

- この計画をきちんと進めていくために、定期的に問題となっているところを確認したり、その確認の結果、必要があれば計画を見直すこととしています。
- また、市町村がつくっている障がい福祉計画がきちんと進んでいくように支援することとしています。

ほっかいどう障がい福祉プランの目標

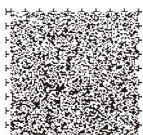
1 施設に入所している人がまちで暮らしていくための目標

目標の内容	立てた目標		参考
	R8	R11	
入所の施設からまちで暮らすこととなつた人の数	235人	796人	施設に入所している人の数
施設に入所している人の減少数	350人	817人	9,354人

2 精神障がいのある人がまちで暮らしていくための目標

目標の内容	立てた目標	参考
心の病気で入院している人が短い間で退院できる割合		今の様子
・入院後3か月までに退院できる割合	68.9%	62.2%
・入院後6か月までに退院できる割合	84.5%	77.1%
・入院後1年までに退院できる割合	91.0%	85.2%
退院してから1年以内のまちで生活した平均の日数	330.1日以上	330.1日
心の病気で1年以上入院している人の数		
・65歳以上の人の数	5,304人	
・65歳未満の人の数	2,514人	
精神障がいのある人がまちで暮らしていくよう福祉、保健所、病院などが支援について話し合う場	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域21か所 ・市町村179か所 ・各市町村に1か所 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい保健福祉 ・圏域(*1)に1か所 ・各市町村に1か所

※1 障がい保健福祉圏域は、市町村を21圏域に分けています。



3 まちでの暮らしを良くするための目標

目標の内容	た もくひょう 立てた目標		さん 参考
	R8	R11	
す　な　く　よ　もくひょう 住み慣れたまちで暮らしていくために支 えん　ち　いき　せい　かつ　し　えん　きよてん 援するしくみ（地域生活支援の拠点）	しちょうそん 179市町村		ぜん　しちょうそん 全市町村

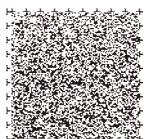
4 一般の会社で働いていく目標

目標の内容	た もくひょう 立てた目標		さん 参考
	R8	R11	
しゅうろうけいじぎょうしょ　けいけん　い　はたら 就労系事業所での経験を生かして働く ひと　かず 人の数	1,335人		いま　よう　す 今の様子 1,043人
しゅうろういこうし　えん　じぎょうしょ　けいけん　い 就労移行支援事業所での経験を生かし はたら　ひと　かず て働く人の数	774人	1,014人	いま　よう　す 今の様子 591人
しゅうろうけいぞくし　えん　がた　じぎょう　けいけん　い 就労継続支援A型事業での経験を生か はたら　ひと　かず して働く人の数	238人	307人	いま　よう　す 今の様子 185人
しゅうろうけいぞくし　えん　がた　じぎょう　けいけん　い 就労継続支援B型事業での経験を生か はたら　ひと　かず して働く人の数	341人	437人	いま　よう　す 今の様子 267人
しゅうろうていちらく 就労定着 じ　えん　じ　ぎょう 支援事業	1,111人	1,566人	
なが　はたら　ひと　わり　あい 長く働いている人の割合が わり　いじょう　じぎょうしょ　わり　あい 7割以上の事業所の割合	25%	25%	

※就労移行支援事業 → 会社で働くための支援をする福祉サービス

※就労継続支援A型事業 → 事業所に雇われて支援を受けながら仕事をする福祉サービス

※就労継続支援B型事業 → 事業所で負担の軽い作業をする福祉サービス。事業所には雇われません。



5 障がいのある子どもを支援していくための目標

目標の内容	た もくひょう 立てた目標		さん こう 参考
	R8	R11	
じ どう はったつ し えん かず 児童発達支援センターの数	しょ 21か所	しょ 21か所	しょう ほ けん 障がい保健
ほ いくしょとうほう もん し えん じぎょうしょ かず 保育所等訪問支援事業所の数	しょ 21か所	しょ 21か所	ふく し けん いき 福祉圏域に
おも しょう こ おお し えん 重い障がいのある子どもを多く支援する じ どう はったつ し えん じぎょうしょ かず ことができる児童発達支援事業所の数	しょ 21か所	しょ 21か所	しょ いじょう 1か所以上
おも しょう こ おお し えん 重い障がいのある子どもを多く支援す ほう か ご とう ることができる放課後等デイサービス じぎょうしょ かず 事業所の数	しょ 21か所	しょ 21か所	

6 呼吸や痰を取ることに助けを必要とする子ども等を支援していくための目標

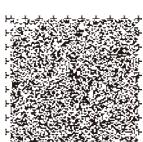
もくひょう 目標の内容	た もくひょう 立てた目標		さん 参考	
	R8	R11		
す な く 住み慣れたまちで暮らして いくための支援について話 しあう場	ほっかいどう 北海道 けん いき 圏 域 しちょうそん 市町村	しょ 1か所 しょ 21か所 しょ 123か所	しょ 1か所 しょ 21か所 しょ 179か所	と どう ふ けん ・都道府県に しょ 1か所 しょ 21か所 しょ 179か所
し えん そくだん 支援の相談にのってくれる ひと はい ち 人の配置	ほっかいどう 北海道 けん いき 圏 域 しちょうそん 市町村	しょ 1か所 しょ 21か所 しょ 125か所	しょ 1か所 しょ 21か所 しょ 179か所	しょ 1か所 かく し ち ちょうそん ・各市町村に しょ 1か所

7 耳が聞こえにくい子どもを支援していくための目標

もくひょう 目標の内容	た 立てた目標	さん 参考	
		R8	R11
みみ　き　　こ　　し 耳が聞こえにくい子どもの支 えん　ちゅうしん　すす　たいせい 援を中心になって進める体制	ほっかいどう 北海道	しょ 1か所	しょ 1か所

8 障がいのある人が相談するところを良くするための目標

相談をするところの対応が良くなるよう市町村を支援していきます。

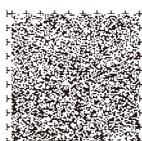


障害福祉サービスを良くするための目標

サービス事業所がきちんと仕事をしているか確認して、その結果を市町村にお知らせします。

(参考) ヘルプマーク、ヘルプカードについて

<ヘルプマーク>	<ヘルプカード>
	
<p>義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、又は妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮が必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるように、作成したマークです。</p> <p>ヘルプマークを身につけた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。</p>	<p>障がいのある人などの中には、自分から「困った」をなかなか伝えられない人がいます。支援が必要なのに、「コミュニケーションの障がいのためうまく伝えられない」「困っていることを自覚していない」人もいます。特に、災害時には、困りごとが増えることが想定されます。</p> <p>「ヘルプカード」は、そういった障がいのある人などが困ったときに助けを求めるためのものです。「手助けが必要な人」と「手助けできる人」を結ぶカードです。</p>



だい き
第1期ほっかいどう障がい福祉プラン
れい わ ねん ねん がつ
令和6年(2024年)3月

はつ こう ほっかいどう
発行 北海道
へん しゅう ほっかいどう ほけんふくし ぶ ふくしきょくしょう しや ほけんふく しか
編集 北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課
さっぽろ しちゅうおうく きた じょうにし ちょうめ
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目^{内線 25-723}
でん わ ないせん
電話 011-231-4111 内線 25-723
ふあつくす
FAX 011-232-4068
いーめーる
E-mail hofuku.shohoku1@pref.hokkaido.lg.jp

